



2010-11



RIテーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」会長/RayKliginsmith(米国)  
2620地区のテーマ「ロータリアン、奉仕をクラブへ地域へ」ガバナー/中山正邦  
パワー浜松ロータリークラブのテーマ「見つける明日、見つめる原点」会長/坂井光蔵

# 週報

第387回例会 3月22日(火)AM 7:30~8:32 オークラアクトシティホテル浜松4F平安の間  
■司会:後藤 達朗 ■点鐘:坂井 光蔵 ■ロータリーソング:希望のエナジー

## 会長挨拶

先週よりお願いしています東北・関東大地震災害義援金ですが、今週もご協力をお願いします。復興していくには未だ未だお金は必要です。皆様のご厚情をお願いします。  
テレビを見ていましたら、救援物資が滞っていて自治体毎に何が必要なのかわかっていない状況の様です。マネージメントが出来ていないので、現場が効率良く動かず、無駄な動きが多いように思われます。私が思うには、日本人はマネージメントが不得意で現場に於いて一生懸命、体を動かす事が大切だと思っているのです。今は、戦略的にコントロールしないと地震災害地毎の本当に必要な物資が効率良く届かないのです。目に見える物は評価され、目に見えない物は評価されないの

## 幹事報告

- ①パワー浜松RCに在籍されていた岡三証券の高村昌伸さんは仙台に、オークラホテルの瀬谷研一さんは千葉に転勤されました。今回の東日本の地震災害で大変心配していましたが、連絡が付き、お二人共お元気だと確認が取れましたので、報告します。
- ②成田喜代司会員が2011年4月1日~2012年3月31日の一年間、出席義務免除会員となる事が理事会で承認されました。
- ③チャーターメンバーでご活躍頂きました大屋広康さん、菅野学享さんがお仕事の関係で3月末日に退会されます。今後のご活躍を祈念します。

## 退会者挨拶



菅野学享:ロータリーを去るにあたりまして、2つだけお願いがあります。1つは弱者に対するプログラム化をお願いします。もうひとつはロータリー活動の中で収束させるのではなくて外に発信して行ってください。



大屋広康:9年間どうもありがとうございました。今後とも皆さまとはお会いする機会があると思いますので、よろしくをお願いします。



安藤幸史先生

## 東北地方太平洋沖地震について

安藤幸史先生(日本赤十字病院)地震の当日から車で被災地に入り、本日第三班が行きます。今回はこれ迄の災害とはまったく違います。この救援はずっと続くことになると思います。是非、皆さんで助けてあげてください。

## スマイル

菅野学享;9年間にわたり、ロータリー活動を体験し、色々と学ばせて頂きました。メンバーの方々との交流は、一生の宝物だと思います。会社の再建に邁進し、又、指揮棒を振れる日を楽しみにしています。どうも有り難うございました。

## 出席報告

83名中48名57.83%  
前々回修正出席率





2010-11



RIテーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」会長/RayKliginsmith(米国)  
2620地区のテーマ「ロータリアン、奉仕をクラブへ地域へ」ガバナー/中山正邦  
パワー浜松ロータリークラブのテーマ「見つける明日、見つめる原点」会長/坂井光蔵

### 議事卓話

第386回例会  
2011年3月15日  
社会奉PJ

## メンバーによる自己紹介、業務紹介、社会奉仕に対する考え方 武田信秀さん、藤田義夫さん

### 武田信秀さん

ロータリーでよく言われる、「社会奉仕」とは何か考えてみました。正解は無さそうなので、自分なりの「社会奉仕」を定義しました。自分は会社を運営しているので、自分の会社で雇用の維持、拡大することが自分にできる社会奉仕であると定義してみました。前回のリーマンショックで雇用維持ができなくて、15%程度の社員に迷惑を掛けてしまいました。がんばろうにも当社の仕事はアジアに巻き込まれた低価格競争ど真ん中です。成熟産業で出口は簡単には見えません。なんとか新しい技術をみにつけて、光産創大に入学しました。そこでまだ一年足らずですが微かに光をかんじています。いろんな人が応援してくれ始めました。今迄、無縁だった産学官の助成金ももらえました。なんとか今の仕事に新しい技術が融合するようがんばるつもりです。

以下に現在の仕事と光産創大の中身を簡単に説明します。

現在の仕事・・・製缶 鉄のプラモデルのようなもので、溶接や歪取り主の仕事  
機械加工 製缶品を削ったり穴あけをする仕事

光産創大の勉強・・・光技術の教育機関で、自分はレーザを使った技術を専攻している。その他医療、バイオ、計測などがある。



### 藤田義夫さん

本日は浜名湖のたきや漁についてお話したいと思います。  
たきや漁は明治6年から120年以上の歴史があります。たいまつを焚くと魚を突く矢が一緒になってついたと言われております。各道具は以下のようなものがあります。



昭和44年4月にその当時の皇太子ご家族が来られて、たきや漁を楽しまれています。  
浜名湖が遠浅だということと水の透明度が高いために、岸で焚き火をしていたら、その火が海面に映って大きな魚が取れたことが始まりだといわれています。現在年間6千人くらいのお客様がいます。



パワー浜松ロータリークラブ

〒430-7733 静岡県浜松市中区板屋町111-2 オークラクトシティホテル浜松4307号室  
Email info@power-hamamatsurc.jp http://www.power-hamamatsurc.jp/

Tel/Fax 053-452-0800